

科目	ゼミナール I (O)	担当	傍嶋 則之	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

本ゼミでは、地域の良好な環境を形成する「まちづくり」を「地域ブランド開発」を通して考える。経営学的な思考と社会調査の技法を用いた六次産業化研究を通して、①現代地域社会の姿を捉える、②まちづくりにおける地域ブランドの意味や役割を理解する、③地域の歴史文化を活用したまちづくりの提案ができるようになる、ことを目標とする。

ゼミナール I では、知多市ブランド委員会に社会調査(アンケート、聞き取り、観察)の技法を使い、研究計画の立案ができるようになることを目標とする。(※夏季休暇中に内容深化する為、福井県大野市にゼミ研修旅行計画)

【履修注意】

ゼミは学生主体で運営されるため、欠席は原則認められない。5回以上欠席した場合、単位を認めない。

日常的に調査(文献・資料調査、聞き取り調査、アンケート調査、観察)に出かけることが多くなるので、クラブ・サークル活動やアルバイトとの両立が要求される。

【評価方法】

出席状況、プレゼンテーション、議論などを総合的に評価する。(知多市会議に出席し活発な意見参加を評価する)

【試験について】

定期試験の代わりに理解度確認テスト、レポートを課す。

【予習・復習】

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。ゼミ内で指示された課題へ取り組むこと。

【教科書】

パワーポイント教材で対応

【参考書】

「地域ブランドと魅力あるまちづくり」(学芸出版)、地ブランド(弘文堂)、「地域ブランド・マネジメント」(有斐閣)、「地域ブランド戦略ハンドブック」(ぎょうせい)講義内で適宜支持する

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	ゼミの方針、ルール、グループ分け、自己紹介
2	地域ブランド・マネジメント視点	地域ブランドの構造と機能、現代都市の祭り
3	地域ブランドの計画プロセス	地域ブランド創造について、知多市観光開発委員会
4	地域ブランドの評価と目標設定	グループ発表(知多市の観光とまちづくり①)
5	地域ブランド・コンセプト開発	グループ発表(知多市の観光とまちづくり②)
6	ゾーニング戦略	グループ発表(社会調査の論理、意義と目的)
7	コミュニケーション戦略	グループ発表(量的調査の方法①)
8	アクター戦略(担い手育成)	グループ発表(量的調査の方法②)
9	地域ブランドの創造と地域活性	グループ発表(量的調査の実践①)
10	発表1	グループ発表(量的調査の実践②)
11	中間まとめ	これまでの学習成果の確認
12	発表2	グループ発表(質的調査の方法①)
13	発表3	グループ発表(質的調査の方法②)
14	発表4	グループ発表(インタビューの実践①)
15	発表5	グループ発表(非・参与観察の実践②)
16	総まとめ	これまでの学習成果の確認